



2026年6月9日

各 位

会社名 株式会社 チノール
代表者名 代表取締役社長執行役員 豊田三喜男
(コード番号 6850 東証プライム)
問合せ先 常務執行役員経営管理本部長 大森一正
(TEL 03-3956-2115)

剰余金の配当に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、下記のとおり2026年3月31日を基準日とする剰余金の配当を行うことを決議しましたのでお知らせいたします。

記

1. 配当の内容

	決定額	直近の配当予想 (2026年5月14日)	前期実績 (2025年3月期)
基準日	2026年3月31日	同左	2025年3月31日
1株当たり配当金	30円00銭	30円00銭	27円50銭(※)
配当金の総額	501百万円	—	467百万円
効力発生日	2026年6月29日	—	2025年6月30日
配当原資	利益剰余金	—	利益剰余金

※2025年10月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っており、前期実績の「1株当たり配当金」は株式分割後ベースで記載しております。

(ご参考) 年間配当の内訳<株式分割後ベース>

	1株当たり配当金		
	第2四半期末	期末	合計
当期実績 (2026年3月期)	12円50銭	30円00銭	42円50銭
前期実績 (2025年3月期)	12円50銭	27円50銭	40円00銭

※上記表(当期実績・前期実績)の「1株当たり配当金」は、株式分割後ベースで記載しております。

2. 理由

当社は、株主の方々に対する利益還元を経営の最重要政策のひとつと位置づけ、中期経営計画(期間:2021年度から2026年度の6年間)の後半3年間にあたるPhase2の期間(2024年度から2026年度)において最終年度(2026年度)の連結配当性向を40%まで引き上げていくことを目指し、持続的な利益成長を通じて増配を実現していくことを基本方針としております。

2026年3月期の期末配当金は、上記方針および2026年5月14日公表の連結業績や財務状況等を踏まえて1株当たり30円とすることといたしました。

以 上